

2030年までの高中所得国入りの実現に向けた産業振興と持続的で自立的な経済発展と活力あふれる社会づくりへの支援

重点分野 1 (中目標)

経済成長をもたらす産業の変革と発展

開発課題 1-1
(小目標)
産業振興に向けた
社会基盤の整備

【現状と課題】
＜連結性強化＞

長年にわたりカンボジア経済成長を牽引してきた労働集約型産業は、近年一段と競争環境の厳しさを増しており、更なる経済成長を実現するには、より高付加価値な産業を中心とした産業構造への転換（産業の変革と発展）が必要。産業の変革と発展には、公的投資のみならず民間資金を最大限活用することが不可欠であるが、同国では物理的インフラ・人材・制度が依然として不足しており、陸運、水運、港湾等の物流網の構築を図りながら連結性の強化の推進が必要。連結性のうちデジタルにおいては多様なサービスが生まれつつも、それらを支える通信基盤に脆弱性が見受けられる。

＜電力・エネルギー安定供給＞

経済成長に伴う電力需要増加（年平均16.6%拡大）に対する電力供給能力の拡大が喫緊の課題。国内の電力需要の5割以上を占めるプノンペン首都圏では、送配電設備の不足により複数の変電所が過負荷に直面しており、安定的な電力供給に向けては、更なる送配電網の増強と、設備の適切な運用維持管理が必要。また、カンボジア政府は、2050年までの炭素中立社会を実現することを目標に掲げる中、再生可能エネルギーの導入の拡大や、省エネによる効率的なエネルギー利用の推進とともに、電源構成が複雑化する局面において、系統運用技術の向上が急務となっている。

【開発課題への対応方針】

＜連結性強化＞

持続的な経済成長の達成に必要な産業振興と外国投資の促進に向けて、質の高い物流インフラ（道路、港湾等）の拡充とともに、国際標準・域内調和的な制度構築（運輸・税関等）を図り、南部経済回復の改善や自由で開かれたインド太平洋（FOIP）に資する連結性の強化を支援する。併せてインフラ整備・制度構築に必要な行政能力向上等の支援を行う。また、新たな優先分野であるデジタル分野における総合的な支援策の検討をアセスメントを通じて実施するとともに、地方部を含めた通信基盤の整備強化・拡張支援を通じ、経済を牽引するデジタルサービスの創出に貢献し、デジタル連結性を強化する。

＜電力・エネルギー安定供給＞

経済成長の下支えとなる電力の安定供給を維持するため、都市部における送配電網の強化に取り組むとともに、系統運用・計画能力の向上に向けた支援を検討する。さらに、炭素中立化に資する再生可能エネルギーやLNG燃料の導入促進のための制度整備、脱炭素化に資する新たな技術（水素、アンモニア等）の導入の検討を支援する。

[illegible]

路上路盤再生工法普及促進事業	普及・実証・ビジネス化事業								11,13	
道路交通分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力案件	草の根無償							0.41	9	
シハヌークビル港多目的ターミナル整備計画	有償							71.76	9	
シハヌークビル港新コンテナターミナル整備計画	有償							235.02	9	
シハヌークビル港新コンテナターミナル拡張計画（第一期）	有償							413.88	9	
シハヌークビル港船舶航行安全システム整備計画	無償							11.32	9	
航海用電子海図作成のための水路測量船建造計画	無償							10.00	9	
電子政府の推進に向けた国立データセンター整備計画	無償							23.00	8	
港湾運営アドバイザー	個別専門家								9	有償勘定技術支援
シハヌークビル港コンテナターミナル経営・技術向上プロジェクトフェーズ3	技プロ							6.10	9	有償勘定技術支援
港湾行政能力強化プロジェクト	開発計画							3.90	9	
メコン地域連結性強化のための税関効率性強化プロジェクト	技プロ								8	
貿易円滑化のための関税政策・行政アドバイザー	個別専門家								8	
運輸交通分野の課題別研修他	課題別研修他								8	
電力・エネルギーの安定供給プログラム	送配電網の拡張整備など電力安定供給に向けた取組を行うとともに、炭素中立化社会実現に向けた政策立案、制度整備、技術導入等を支援する。	炭素中立化社会に向けたクリーンエネルギー転換ロードマップ策定プロジェクト	開発計画					2.50	7,13	
		ブノンペン首都圏送配電網拡張整備計画（フェーズ2）（第一期）	有償					38.16	7	
		ブノンペン首都圏送配電網拡張整備計画（フェーズ2）（第二期）	有償					92.16	7	
		電力経済・計画アドバイザー	個別専門家						7	有償勘定技術支援
		高機能換気装置（抗ウイルス）を活用したエネルギー消費効率化に向けた基礎調査	基礎調査						7	
		電力・エネルギー分野の課題別研修他	課題別研修他						7	

		水質汚濁防止能力向上プロジェクト	技プロ						2.40	6,11	
		ブノンベン都洪水防御・排水改善事業準備調査	協準						3.03	11,13	
		第四次ブノンベン都洪水防御・排水改善計画	無償						39.48	3,6	
		環境政策アドバイザー	個別専門家							6,11	
		環境分野の日本NGO連携無償資金協力	日本NGO						0.21	4,8	
		環境管理分野の課題別研修他	課題別研修他							6,11,13,15	
		未分別の廃プラスチックを原料とするリサイクル製品の普及・実証事業	普及・実証・ビジネス化事業							6,11	
		持続的自然資源管理能力強化プロジェクト	技プロ							6,11	
		カンボジアにおける大気汚染リスク管理プラットフォームの構築	科学技術						3.60	3,11	
		東南アジアにおける世界遺産アーカイブの保護	マルチ						0.30百万USD	4,11,16	UNESCO、複数国対象案件のため累計金額記載
		アンコール遺跡保存開発国際調整委員会	マルチ						0.13百万USD	11	UNESCO
		アンコールトム・バイヨン寺院保存修復事業 第6期	マルチ						1.16百万USD	11,13,16,17	UNESCO
土地管理・都市機能強化プログラム	都市機能を強化するため、スマートシティへの取組や建築基準等への支援するとともに、土地管理能力を強化するため、土地登記の推進や電子基準点等の測量能力の強化に向けた支援を進める。	ブノンベンにおける総合交通管理計画及び交通管制センター運営維持管理の能力改善プロジェクト	技プロ						5.00	3,9,11	
		ブノンベン都総合都市交通管理能力強化プロジェクト	技プロ							9,11	
		土地管理及びインフラ開発のための電子基準点整備プロジェクト	技プロ						2.88	9	
		全国電子基準点網整備計画	無償						13.38	9	
		環境政策アドバイザー	個別専門家							6,11	
		シムリアップにおける都市課題解決のためのスマートシティアプローチ実装プロジェクト	技プロ						2.60	11	
		土地管理・都市機能強化分野の課題別研修他	課題別研修他							3,6,11,13	
		教育・保健の質向上プログラム	教員の教授能力を高める取組を通じて、基礎教育の質全体を底上げを支援する。また、UHC達成に向け、NCDs対策を中心とした保健サービスの質改善、保健人材育成、保健施設整備を含む保健システム強化を支援する。	広域病院整備計画	有償						211.04
非感染性疾病対策プロジェクト	技プロ								3.25	3,5,10	
保健人材継続教育制度強化プロジェクト	技プロ								3.52	2,3,5,10	
保健政策アドバイザー	個別専門家									3,10	
感染性廃棄物管理改善計画	無償								4.36	3	
保健医療分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力案件	草の根無償								0.34	4,8	
保健医療分野の日本NGO連携無償資金協力	日本NGO								0.26	4,8	

保健分野の草の根技術協力	草の根技協								3,10	
保健医療のシステム強化支援のJICA海外協力隊	JOCV								3	
保健分野の課題別研修他	課題別研修他								3,5,10	
教員養成大学強化を通じた基礎教育の質改善プロジェクト	技プロ								3,13	
教育政策アドバイザー	個別専門家								4,8	
教育人材分野 草の根技術協力	草の根技協								4,8	
教育分野の国別研修	国別研修								4,8	
教育分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力案件	草の根無償							0.38	4,8	
教育分野の草の根文化無償案件	草の根文化							0.05	4,8	
社会福祉分野の草の根文化無償案件	草の根文化							0.10	4,8	
教育分野の日本NGO連携無償資金協力	日本NGO							2.20	4,8	

開発課題 2-2 (小目標)	地方活性化	【現状と課題】 ＜農業・地方開発＞ 農業分野はGDPの約23%、労働人口の35%を占め、農業は地方の主要生計手段となっている。特に主食であるコメの増産が図られてきたが、コメの輸出量は少なく、園芸作物及び水産物の輸入に多くを依存するなど農家所得は低水準でとどまっている。灌漑施設、収穫後処理・加工施設、地方道路等のインフラが不十分であることが農家所得の向上の阻害要因となっており、都市と農村部の所得格差が拡大している。	【開発課題への対応方針】 ＜農業・地方開発＞ 農家所得向上及び主要産業としての農業セクター振興を図るため、民間企業との連携による相乗効果創出を図りつつ、灌漑・排水施設整備による農業生産性の向上、農作物等のバリューチェーンの構築、改善を支援する。										
					実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考
協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	2023 年度 以前	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度				
農業・地方開発プログラム	支援対象地域の優先度を特定した上で、洪水対策への寄与も念頭に灌漑・排水施設の整備・改修を実施する。併せて灌漑排水国家標準設計基準の策定や流域水資源利用・水利組合の機能向上への支援を実施する。 また、フードバリューチェーン構築に向けて、生産・収穫後処理・加工の技術改善や小規模農家や農家グループのビジネス運営・管理能力の強化を支援する。	ブノンベン南西部灌漑・排水施設改修・改良計画	有償								56.06	1,2,6	
		ブノンベン南西部灌漑・排水施設改修・改良計画（第二期）	有償								24.82	1,2,6	
		灌漑・洪水防御に係る情報収集・確認調査	基礎情報調査									1,2	
		灌漑排水国家標準設計基準策定プロジェクト	技プロ								4.50	1,2,6	
		農林水産分野の国別研修	国別研修								2,17		
		農業・農村開発分野の草の根技術協力	草の根技協								1,2		
		トンレサップ湖西部地域における広域的水管理システムによる水田からの温室効果ガス排出削減技術の開発と社会実装（SATREPS）	科学技術								1,2		
		官民連携による食品安全基準の策定と食品検査サービスの普及・実証・ビジネス化事業	普及・実証・ビジネス化事業								2,8		
		コオロギを活用した新産業のフードバリューチェーン構築にかかるビジネス化実証事業	ビジネス化実証事業								5,8,9		
		雨水依存地域における干ばつ時の水資源確保のための普及・実証・ビジネス化事業	普及・実証・ビジネス化事業								6,13		
		活性炭・活性炭製造技術導入に関するニーズ確認調査	ニーズ確認調査								9,1,6		
		農業分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力案件	草の根無償								0.47	1,2	
		東南アジア地域持続的水産業推進事業	マルチ								22.62	14,17	農水省：東南アジア漁業開発センター（SEAFDEC）提出事業（2013年度以降の累計額を記載）

[illegible]

開発課題３－２ （小目標） 脆弱性の克服	【現状と課題】 ＜地雷・不発弾除去＞ カンボジアは、2025年までに国内において現在判明している対人地雷の除去を完了させるべく地雷対策を進めているが、人口増加に伴い未確認の地雷・不発弾が多く残されている地域における農地転換などの土地利用が進んでいくと考えられ、地雷・不発弾は依然、生命・財産への脅威かつ持続可能で包摂的な社会の構築の阻害要因となっている。また、カンボジアは第三国に地雷・不発弾対策のノウハウを教育・訓練することが期待されているが、自立的に展開するためのカンボジア地雷対策センター（CMAC）の組織能力の強化が課題である。 ＜新たな社会課題の克服＞ 急速な経済開発に伴い、サイバーセキュリティ対策等の新たな社会的課題が顕在化してきている。			【開発課題への対応方針】 ＜地雷・不発弾除去＞ 既存の地雷・不発弾に加え、今後の経済活動の拡大に伴い新たに確認される地雷・不発弾の除去を支援するとともに、第三国に対して自立的かつ継続的に研修サービスを提供できるよう組織体制の強化を支援する。 ＜新たな社会課題の克服＞ サイバーセキュリティ・レジリエントな社会を目指すとともに、近年さらに問題視される社会的課題（海上保安、人身取引）への支援を行う。									
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 （億円）	SDGs	備考
	地雷・不発弾除去プログラム	安全かつ効率的に地雷・不発弾除去を行うために必要な機材の整備及び処理事業の運営などについて支援するとともに、地雷・不発弾による脅威が存在する第三国への高い技術力を活かした国際貢献について支援する。	カンボジア地雷対策センター研修複合施設及び広報施設建設計画	無償	2023年度以前	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	24.51	16	
			第二次統合的地雷除去及び地雷被害者支援計画	無償							20.00	1,16	
			カンボジア地雷対策センター組織強化プロジェクト	技プロ								16	
			地雷除去作業を安全・迅速化する地雷除去ロボットDMRの配備に係るビジネス化実証事業	ビジネス化実証事業								16	
			地雷分野の草の根技術協力	草の根技協								16	
			地雷・不発弾除去分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力案件	草の根無償							0.70	9	
			地震・不発弾除去分野の日本NGO連携無償資金協力	日本NGO							1.90	1,16	
	新たな社会課題の克服プログラム	新たな社会的課題に対する支援や人材育成への支援を行う。サイバーセキュリティ水準向上のための技術・能力開発を継続支援する。	サイバーセキュリティ能力向上プロジェクト	技プロ							2.74	4,5,8,9,17	
			経済社会開発計画（サイバーセキュリティシステム構築のための機材供与）	無償							11.50	4,5,8,9,17	
			人身取引被害当事者への支援能力向上プロジェクト	技プロ								1,3,4,5,8,11	

【凡例】 「協準」（＝全ての協力準備調査）、「詳細設計」（＝詳細設計）、「基礎情報調査」（＝基礎情報収集・確認調査）、「技プロ」（＝技術協力プロジェクト）、「開発計画」（＝開発計画調査型技術協力）、「個別専門家」、「個別機材」、「国別研修」、「課題別研修他」（＝課題別研修及び青年研修）、「JOCV」（＝JICA海外協力隊）、「第三国専門家」、「第三国研修」、「現地国内研修」、「科学技術」（＝科学技術協力（技プロ型及び個別専門家型））、「草の根技協」（＝草の根技術協力）、「〇〇省技協」（＝外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力）、「民間提案型技協」（＝開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業）、「SDGs調査」（＝途上国の課題解決型ビジネス（SDGsビジネス）調査）、「無償」（＝以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力）、「水産無償」（＝水産無償資金協力）、「食糧援助」（＝食糧援助）、「一般文化」（＝一般文化無償資金協力）、「草の根文化」（＝草の根文化無償資金協力）、「緊急無償」（＝緊急無償資金協力）、「日本NGO」（＝日本NGO連携無償資金協力）、「草の根無償」（＝草の根・人間の安全保障無償資金協力）、「有償」（＝円借款、海外投融資）、「情報収集調査」（＝基礎情報収集・確認調査）、「マルチ」（＝国際機関等を通じた多国間協カスキーム）、「基礎調査」（＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「基礎調査」）、「案件化調査」（＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「案件化調査」）、「普及・実証・ビジネス化事業」（＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「普及・実証・ビジネス化事業」）、「SDGsゴールの説明」1「貧困」、2「飢餓」、3「保健」、4「教育」、5「ジェンダー」、6「水・衛生」、7「エネルギー」、8「経済成長と雇用」、9「インフラ、産業化、イノベーション」、10「不平等」、11「持続可能な都市」、12「持続可能な消費と生産」、13「気候変動」14「海洋資源」、15「陸上資源」、16「平和」、17「実施手段」

【SDGsの詳細】https://www.mofa.go.jp/mofaj/gai/ko/oda/sdgs/pdf/SDGs_pamphlet.pdf